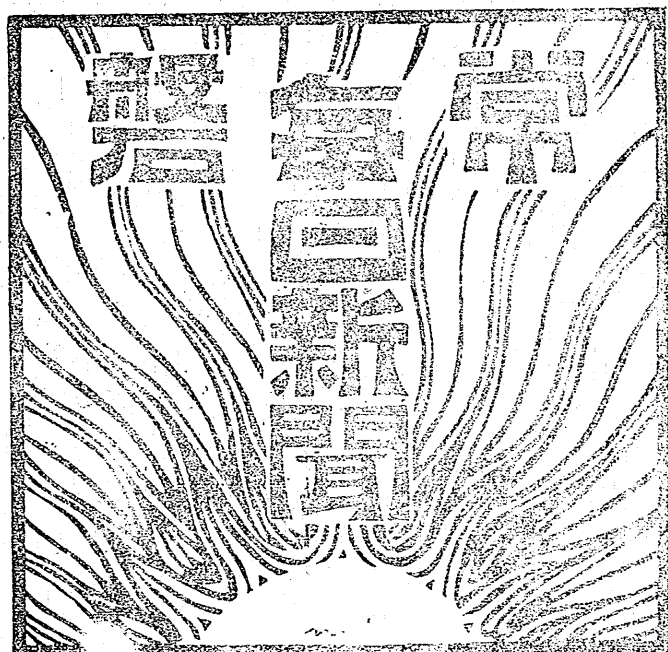


日刊 印刷所 常盤毎日印刷所



定価 一月五圓 三月十三圓 半年二十五圓 一年五十圓

印刷所 常盤毎日印刷所 電話六三〇番

本社 同前地（電話六三〇番）

刊夕日六十月二

現代生活と話術 (七) 久留島武彦

即ち意味と響との二様に働いて人の琴線に觸れ情緒を浮ばせることが出来る、此の點から見ても言葉を使ふ者は眞面目でなければならぬ言葉の使ひ方に正しく聲の扱方を正しくしなければならぬ、語るものは常に正しい呼吸の調節を考へべきである、然るに日本には咽喉といふことに注意する伊太利人の諺に「これを知らぬ伊太利人」これは云ひ換れば「のどを持たぬ伊太利人」

といふ事では伊太利人ののどは使はない、呼吸の調節をするといふ事である、響きによつて出来た聲を扱ふには咽よりも呼吸を考へべきである、佛殿のりんを打ちてその音の消える間、自分の呼吸を吟味するしかし始めの中は氣が付かぬがそれを意識すれば自分の呼吸の不規則であることが分る、そして自分の思ふ様に出れば演壇上に立つて自由に語ることが出来る。又大切な調節機關は口許である口を開けたまゝ語ると聲に響がない、口を結んで打ち切る所に聲の響があるのである、群衆は眼で聞くもので

十五日替り公開

大帝キネ特作 美男市川百々之助主演 愛戀 戀 獄金十卷 呪恨 戀 獄金十卷 東良之助、久野あかね助演

マキノ超特作月形映畫 名劍士月形陽侯主演

首斬同心 天野及二、高松錦之助、小宮一晃、港明子助演

ユニナイテットアーチス ッ社超特作 ダグラスフエアーパーンク ス主演

怪傑ゾロ 壓迫に對する擁護者そこには何日も血みどろの闘争 近日上映、南光五月信子 主演

毒華 小金井勝、岡島艶子、マキノ有聲座

看護婦派の求めに應ず 平町南町 看護婦會 電話三〇七番

肉體其まゝの高級 ビクターレコード枚一五〇錢 日本物と音楽 蓄音器針は ビクター針先 一度御試聴下さい

蓄音器、貴金屬 會田時計店 平町四(電話三三三)

町平町南町

富田眼科醫院

主任 福島寛利

寄らば大木の本保険は住友

此の度認可になりました日本一最も有利な保険金です皆さん保険は遺族の爲又老い行く先の御樂みには誠に結構な事とは常々心に掛けて居られる事と存じます。扱て皆さん加入するに先たつて先づ會社の選定と保険料の安いのを眼目に置く事は何より肝要の事と思ひます。されば近頃のように相互に信用した銀行が破綻の憂目に逢ふ事では此の上の不安はなへのです。又最近になりまして一二流銀行が預金の引下げを發表致しました「四分五厘」乃至「五分」と云ふやうな底率になつたのであります此の時皆さん御考い下さい。保険利率も今や銀行利率の等しい利廻りになつて來たのです今茲に吾が社の最も有利な安し保険料を御紹介致します。例へば「十歳で壹萬圓の契約すれば一ヶ年拂の保険料は僅かに百三十三圓で契約が出来得るので此の順序で十歳から二十九歳迄は壹千圓に付年拂拾圓、又三十歳より四十五歳迄は二十圓、又四十六歳より六十歳迄は四五拾圓の極安し保険料で契約が出来得る事になつて居ります、皆さん善は急げの諺御希望の御方は住友生命平町事務所又は最寄代理店に御問へ合せ下さいませれば社員出張詳しく御説明申上ます

住友生命平町事務所 町六〇

主任 福島寛利

店 買

5元

市價壹圓

ノモノタツタ

金五十錢

金六十錢

モリヤ

平町四丁目平驛通り

永山酒造店小賣部

電話二〇七番

銘酒 乃銀瓶詰

平町四丁目平驛通り

永山酒造店小賣部

電話二〇七番

眞寫

謝恩割引撮影

開業勿々皆様の御同情と感謝の意を表し舊曆年末年始中特に割引撮影致します

出張及夜間撮影其他團體の御寫眞は特に御相談致します

大野寫眞館

平町仲田町 赤心堂病院隣

御料理仕出し

うどん そば

天ふら

鰻蒲焼

まろしほ

御進物には

ヤマフルの商品券が一番

醤油味噌 たひら正宗 鰹節 食料品

鹽屋

山崎合名會社

福島縣平町

電話 營業部 一〇番 製造工場 二七番

# 縣廳の示達は

## 民業を壓迫か

### 魚市場問題悪化する

#### 果然魚問屋側奮起し 昨日答申書を提出す

平町四丁目通りの魚問屋突戸屋、丸市屋、三國屋の三軒が魚市場類の營業を行つて居るといふので此程本縣

故意より出發して居るのではないと抗辯し左記の如き上申書を昨日伏見町長に提出し内務部長の責務に添ひ難き旨を

聲明するに至つた事實松崎氏の主張に依れば何等市場法に抵触するものでもないさうであるから縣廳が更らに高壓手段をとるとすれば云ふ迄もなく民業の壓迫となり問屋と市場會社と縣廳が三ツ巴となつて問題は一層險悪化するに至るべく

成り行き 各方面から頗る興味多き問題として注目されてゐる

答申書 本月八日付を以つて平魚市場に關し本町役場より御示談相成候件正に承知仕り候私儀商業方針に就て左記の通りの方法に因り經營罷在候次第御承知相成度候

私松崎佐平は突戸屋の商號を以つて開業百數十年間魚問屋として本日に至る舊慣例に依る委託品賣揚金額に對し口銭として七分の利率を以て經營致居る者に候猶先私等外六名のものに於て四丁目七番地に魚市場許可經營の當時も私松崎佐平は私人として店舗内に於て前

### 内務部長 から平町

役場宛「右は不都合であるから直ちに停止せしむる様嚴重示達され度し」と申越された是れは大工町通りに新設された株式組織の魚市場が口銭一割であるに對し前記の魚問屋は七分である處から其の開きに依つて市場側が幾分客を奪はれる型らとなつて居る爲め

市場法の違反で御座らうの道路取締上面白くなからうのと商賣敵き視して兎や角と問屋側に難題を持ち掛ける爲め遂に平警察署も捨て置く譯には行かず取敢ず道路取締違反として一應の取調を爲し更らに内務部長からの通牒が出るが突戸屋松崎佐平氏は右の行爲は

父祖傳來 の家業であつて市場法違反を行つて居るものには非らず且つ取引の關係下多少路上が雜踏を來すかも知れぬが是れも

### 惡水豫防議員顔ぶれ 従前と大差がない

平町外飯野、内郷二ヶ村聯合惡水豫防組合議員選舉は既報の如く各町村役場に於て夫々執行されたが當選者左記の如く内郷村吉田、矢野の兩氏が新顔である外其他は全部従前通りである

(平町)吉田寅之助、松崎恒吉、猪狩角吉  
(飯野村)伊藤淺之助、伊藤綱之助、山崎吉平、江尻庄作、江尻保雄、江尻一、吉田直吉、久野米吉

日より三ヶ月間夫々就業を停止された

### 産業實務 元郡役所にて

石城郡産業組合部會では理事者養成のため來る二十八日から三月四日まで五日間元石城郡役所内に於いて産業組合短期實務講習會を開く講師は小松農林主事渡邊同主事補の兩氏と決定し、また石川郡産業組合部會でも來る十九日から三日間元石川郡役所に同校實務講習會を開く講師も前記兩氏である

### 火防成績品 組頭會で審査

平警察署管内消防組頭會は廿日午前十時から同署樓上に於て開會される筈であるが當日は春季聯合檢閲に關する日取り其他を決定し更らに過般各小學校兒童から募集した火防標語火防ボスター等四百點の審査を行ふ由

### 就業停止 自動車の事故で

平町搔橋小路自動車業松崎安方運轉手松崎一郎は無許可にて六十枚橋上を疾走同橋を墜落せしめ又二丁目尼子自動車運轉手古市敬治は不注意にて他の自動車に衝突した爲め一郎は二月十五日から二ヶ月間敬治は同

### 實利養鶏 農事分場にて

石城郡神谷村農事試驗分場にては廿四日午前九時より特別農事講習會を開き本縣農林技師袴塚禎二氏の實利養鶏に就ての講演ある由

### 軌道車に 飛び乗り損ね 學童が大怪我

石城郡小名濱町字後場柳内保(五)は十四日午後三時半頃同町宇鳥井下地内に於て小學校よりの歸途磐城海岸軌道の軌道車に飛び乗らんとし誤つて轉落右足を轢かれ挫傷を負つた

### 上水道擴張 認可あり次第起 債の手續を取る

平町四年度の上水道擴張工事は既定計畫に基き來る六月上旬より着工の豫定で内務省にこれが認可申請中であるが三月三十一日附認可になる見込みなので町當局では認可書の着次第起債の手續をとると

### 迷子の郵便百十三 平局が一月中だけで

いゝ加減な所番地を記入したり書体が亂暴で判讀が出来なかつたりして配達が出来ず差出人へ戻さうとして書体不明或は平町何々生といふやうな符牒だけで戻すことも出来ず迷ひ子となる郵便がなかく多い殊に一月は年賀狀關係で郵便物

が激増するので一層多いが印刷したものも所番地も明瞭なので配達不能でも返戻は出来るが迷ひ子となるのは肉筆の分である平郵便局だけで一月中に取扱つたこの種郵便は書狀十一通、葉書百二、になつてゐる

### 平町 人事

- ▲出生
  - △三丁目三六 清水安信氏四女麻子
  - △長橋町三九 當時北海道空知郡美唄町武田四郎氏六男武
  - △古銀治町二九 佐藤繁治氏二女けい子
  - △南町七二 當時名古屋市東區千種町齋藤竹次郎氏三女久子
  - △五丁目二〇 當時東京府原郡大森町丹野才二郎氏長男弘次郎
  - △胡麻澤五九 田中金三郎氏二男敬郎
- ▲婚姻
  - △立町八五 橋源次郎氏三男芳三
  - △兵庫縣神戸市松原通銀治職 小泉甚之助(四) 研町二二鈴木とし(三)
- ▲死亡
  - △白銀町二 生天目(四八)
  - △白銀町一五 加藤政久(八三)
  - △立町一〇三 松本(二五)

### 花の四月盛大に 商港實現祝賀會

#### 小名濱町にて開催 第二方面團長會

石城郡小名濱商港實現問題は舉町一致の運動奏功し過般衆議院を無事通過したこゝに多年の懸案も目出度く解決し小名濱はいよいよ大平洋における商港として活躍するの時運に達したか小名濱町では更に昭和六年六月から着工して七年九月末までには開通する平小鐵道の前途と共にこれを祝福するため櫻花爛漫の四月盛大な祝賀會を開催すること決定し目下協議中である

石城郡第三方面青年團にては十八日午後一時より平第一小學校に於て團長會を開き來月十日開催さるべき總會其他の件を附議する由

多數行員にも 別途に慰安を 一片手落ちを止め 今晩一同に語る 平銀行の行員慰勞會は昨記の如くであるが發起人中に